

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	鹿屋市吾平物産館		
所在地	鹿屋市吾平町上名 5318 番地 4		
指定管理者	名称： <u>（有）小僧寿し鹿屋</u> 代表者： <u>田嶋 光治</u> 住所： <u>鹿屋市川西町 4263 番地 3</u> 連絡先： <u>（有）小僧寿し鹿屋</u> 電話 43-0344		
モニタリングの実施経過	●月例報告（毎月） ●現地調査 ●その他（ご意見ポスト設置）	●事業決算の確認 ●利用者アンケート	
担当部課 （問い合わせ先）	農林商工部ふるさと PR 課	電話0994-31-1121	内線 3246

【モニタリングの総合評価】

- ・地元イベントへの出店や、周辺地域への弁当の配達など、新たな集客を図る取組がなされていた。地域住民や周辺施設と連携した取組やイベントを開催するなどし、さらなる地域活性化が期待される。

【今後の業務改善に向けた考え方】

《指定管理者が実施・検討する事項》

- ・利用者への安心安全なサービスの提供と、施設の維持管理向上に努め、利活用を図る。
- ・新たなレストランメニューの開発、新鮮な地元農産物の販売など、リピーターの確保に努める。

《施設所管課が実施・検討する事項》

- ・観光バスが定期的に立ち寄れる場所となるよう、旅行エージェントへのPRに努める。

(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）	
①合目的性・公平性・効果性	・レストランや物産館として、地域住民をはじめ、周辺施設の利用者が気軽に訪れる場所となっている。
(2)業務内容	
①機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）	・レストランの他にカフェスペースを設け、昼食前後の時間帯にも利用できるよう、運営を工夫している。
②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）	・調理1名、厨房2名、ホール係1～2名で運営している。
③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）	・毎月の事務処理や事業報告書も適切に処理され、売上高の収納に関しても、適正に行われている。
④安全性（安全管理・緊急時等の対応）	・利用者に対し安全利用に関する遵守事項等の周知が図られている。
⑤社会性（環境等への配慮）	・節電やエコを心掛けている。
(3)事業収支	
①経済性	・経費コスト削減に努めている。
(4)団体の経営状態	
①経営の健全性	・指定管理開始から1年5ヶ月経過したが、収支状況については赤字である。

施 設 概 要 調 書

1 施設の概要

施設名	鹿屋市吾平物産館		所管課：ふるさとPR課
所在地	鹿屋市吾平町上名 5318 番地 4		設置年月日：H10.10
設置目的	鹿屋市の農林産物の付加価値を高め、生産及び販売活動と観光の振興に資するため		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市地域特用林産物生産促進型施設条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	2939.78
		延床面積 (㎡)	388.68
		(内訳) 特産品展示販売施設及び食堂 354.9 車庫兼倉庫 33.78	
	事業概要	(1) 本市の観光物産の案内に関する業務 (2) 特産品等の展示・斡旋・販売に関する業務 (3) 物産館の維持管理に関する業務	

2 経営分析評価指標

①事業収支	▲301 千円	④外部委託費比率	5.8%
②利用料金比率	80.6%	⑤利用者あたり管理運営コスト	907.9 円
③人件費比率	51.4%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	172.5 円

※ 少数点第 2 位四捨五入

3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数		12月1日～3月31日
開館時間		9:00～17:00
事業開催	—	—

4 利用実績

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用 回数	会議室 1	
	会議室 2	
	会議室 3	
	計	
施設利用人数	会議室 1	
	会議室 2	
	会議室 3	
	計	17,530人
合計		17,530人

5 事業収支

(単位：千円)

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用 収入	会議室 1		
	会議室 2		
	会議室 3		
	計		
その他料金収入			
自主事業収入			
指定管理料			3,024
その他収入			12,589
収入計（A）			15,613
事業費			
人件費			8,189
修繕費			681
通信運搬費			96
施設管理費			
印刷製本費			
光熱水費			2,592
委託料			931
保険料			45
賃借料			290
消耗品			250
商品仕入れ			2,840
支出計（B）			15,915
収支（A）－（B）		0	▲301

指定管理者自己評価表

令和元年 6 月 13 日

指定管理者 小僧寿し鹿屋

施設名 吾平物産館つわぶき

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	③・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	③・2・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	③・2・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	③・2・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	③・2・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	③・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	③・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	③・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	③・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	③・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・②・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・②・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	③・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・②・1
	15 事業収支は妥当であるか	3・②・1
総合評価 (所感)	・地元イベントへの出店や、周辺地域への弁当の配達など、新たな集客に取り組んだ。 ・今後も、地域住民、関係団体、周辺施設等と連携した取組やイベント開催により、さらなる地域活性化に取り組みたい。	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通じた指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。